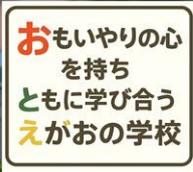


# 音小だより



学校 = 家庭 = 地域をつなぐ架け橋

## 「安心して学べる学校」をめざして

校長 江幡 佳代

日差しが日に日に強まり、夏の訪れを感じる頃となりました。子どもたちは夏休み前のまとめの時期を迎え、それぞれが落ち着いた表情で学習に向かっています。

本校では、「安心して学べる学校」をめざして、日々子どもたち一人ひとりの様子に寄り添いながら教育活動を進めています。その一環として、年に複数回「いやな思いアンケート」と教育相談を実施し、子どもたちの小さなつぶやきや不安にも丁寧に耳を傾けるよう努めています。

6月に実施したアンケートでは、全校児童からの回答をもとに、教職員で協議を行い、「いじめに該当する可能性がある」と認知したケースがありました。

「いじめを認知」と聞くと驚かれるかもしれませんが、この数字は決して「問題が多い」ということではありません。むしろ、子どもたちの「いやだった」「心配になった」という気持ちをしっかり受け止め、小さなサインも見逃さずに対応する学校の姿勢の表れだにご理解いただければ幸いです。いじめの定義は「相手がいやだと感じたこと」です。悪意があってもなくても、相手が傷ついていれば、それは解決すべき出来事です。どんなに小さなことでも、子どもが心を痛めた出来事は、丁寧に受け止め、解消に向けて真摯に対応することが何より大切です。今回の認知事案のなかには、相手に悪気がなかった言動や、日常のちょっとしたすれ違いなども含まれています。しかし、それがきっかけとなって、心にわだかまりが生まれてしまうこともあります。だからこそ私たちは「たいしたことはない」と流さず、小さな違和感やすれ違いにこそ、丁寧に向き合うことを大切にしています。

アンケートで気づいた点については、子ども同士の関係を見直す機会とし、必要に応じて保護者とも連携しながら、学級での話し合いや個別のかかわりを重ねています。子どもたちが「安心して学べる学校」づくりに、これからも全教職員で力を合わせて取り組んでまいります。

加えて、昨今報道で取り上げられている教職員による不祥事——特に盗撮など、あってはならない行為に関しても、私たちは強い危機感を持って受け止めています。

教育に携わる者として、子どもの命と心を守る立場であることを常に意識し、音江小学校では「教職員を対象とした不祥事防止研修の実施」「校内全体での“信頼される学校”づくりへの意識共有」などの取組を行っています。

子どもたちが「安心して学べる学校」であるために、私たち教職員一人ひとりが、誠実であること、そして信頼を裏切らない姿勢であることを大切にしていまいります。

明日からは、子どもたちが楽しみにしていた夏休みが始まります。事故やけがなく、安全で楽しい毎日となるよう、どうぞご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

前期前半も、皆様のあたたかいご支援をありがとうございました。



## 栄養教諭による食育指導を実施しました

6/24(2年生)、6/26(3年生)、7/4(4年生)

栄養教諭の●●先生(●●●)にお越しいただき、食に関するご指導をいただきました。4年生では、『よくかんで食べよう!』というテーマで、「よくかむことで、体にどんなよいことがあるか?」について話し合ったり、大昔の人に比べて現代人は、食事時間やかむ回数が大幅に減ってしまっていることを知ったりするなど、「よくかんで食べることの大切さ」を教えてくださいました。



## 全校体力テストを実施しました

7月3日(木) 自分の体力・運動能力を知ろう!

今年度も縦割りグループごとに、体力テストを実施しました。この日は5種目(反復横跳び、上体起こし、立ち幅跳び、長座体前屈、ソフトボール投げ)の体力測定でしたが、どのグループも6年生リーダーの指示を聞きながら、スムーズに行うことができました。自分の体力の状況を知り、日ごろから元気に体を動かすことで体力の向上につなげさせたいものです。

## 不審者対応教室を実施しました

7月9日(水) 合言葉は「いかのおすし」

「学校に不審者が入ってきた場合」の想定で、不審者対応教室を実施しました。職員が不審者対応をしている間に、子どもたちは不審者に気づかれないように静かに避難。

その後、「学校外で不審な人物に遭遇したとき」にどのように行動すればよいかを考える「ロールプレイング」も実施していただきました。また、犯罪被害を防ぐ合言葉(防犯標語)「いかのおすし」を確かめました。どんな合言葉だったか、ご家庭でも確かめてみてください。



## 6年生が修学旅行に行ってきました

6月25日(水)・26日(木) 札幌で自主研修など

初日は札幌市内での自主研修を行いました。班ごとに、あらかじめ決めておいた見学先へ、地下鉄なども使って出かけていきました。最高気温が33℃にもなる暑さの中でしたが、どのグループも協力して研修を行い、無事に集合時間までに戻ることができました。

翌日は、ルスツの遊園地をたっぷり楽しんで帰ってきました。「メリハリをつけて行動し、最高の思い出になるような修学旅行にしよう」というめあて通りに行動できた2日間になったようです。

後日、「修学旅行のまとめの発表会」を行い、5年生に修学旅行の目的や内容などについて、それぞれの班が趣向を凝らした発表をしました。

5年生も真剣に話を聞き、たくさんのお話を学んでいました。



## プロの歌唱と演奏を鑑賞しました

7月10日(木) アウトリーチ(芸術家派遣)

プロの音楽家とピアニストが来校して、子どもたちに美しい歌声と演奏を披露していただきました。ホール中に響き渡る美声とユーモアあふれるトークに、子どもたちはすっかり魅了されて、教えてもらった「ブラボー!」の言葉と拍手を何度も何度も贈っていました。



最後に音楽家さんと一緒に「ピリープ」を全校合唱したことを、あとから4年生の子が「泣きそうになるぐらい感動して、もう一度参加したくなりました」と感想を書くほど、素晴らしい時間でした。

## 8月 行事予定



日	曜	給食	行 事
21	木	○	全校集会 下校指導 教育実習(~9/13)
22	金	○	フッ化物洗口③ らんらん号(1・2・4年) 清掃班会議(戸外清掃)
23	土		
24	日		
25	月	○	戸外清掃
26	火	○	【特別日課】読み聞かせ(4~6年) 放課後教室④
27	水	○	【特別日課】
28	木	○	委員会活動 水泳学習(1~3年)
29	金	○	フッ化物洗口④ 水泳学習(4~6年)
30	土		
31	日		

夏休み中のけがや事故等お困りのことがあれば、学校までご連絡をお願いします。夏休み中の生活に関わって、深川市教育委員会から出ている「早寝早起き朝ごはん」、「ノーゲームデー」のプリントを配付しました。休み期間中のご家庭での生活リズムを整えるため、ぜひご確認ください。また、学校以外に、次の相談窓口もありますのでご活用ください。

○子ども相談支援センター(北海道教育委員会)  
0120-3882-56

○北海道いのちの電話(北海道いのちの電話)

○児童相談所虐待対応ダイヤル 189

011-231-4343

○親子のための相談LINE

○子供の人權110番 0120-007-110

8月12日から8月15日の期間は、学校閉庁日となります。この期間は、教職員が出勤しておらず、学校への電話は自動音声対応となります。緊急の連絡は、深川市教育委員会へお願いします。(26-2332)



## 児童生徒性暴力等の相談について

教職員と児童生徒が、許可を得ずにSNS等で私的なやり取りを行ったり、職務目的外に児童生徒の撮影をしたりすることは禁止されています。本校でも、職員研修等の中で周知徹底しております。何か心配事などがありましたら、校長・教頭または養護教諭までご相談ください。(児童からの相談も可能です)

## 正面玄関の施錠対応とインターホン設置について

児童の安全確保及び不審者侵入防止の観点から、7月22日(火)より、児童の登・下校時などを除き、正面玄関を施錠しております。ご来校の際は、新たに設置いたしましたインターホンを使って職員室へご連絡ください。ご不便をおかけいたしますが、ご理解とご協力をお願いします。

## 今月の読み聞かせ~本のタイトル

- 1年: 「きゅうしょくたべにきました」「まさかささま」
- 2年: 「ほくがラーメンたべるとき」「イカタコつるつる」「かとりせんこう」
- 3年: 「サバンナを生きるシマウマのこども」
- 4年: 「ウェズレーの国」「かとりせんこう」
- 5・6年: 「いみんの話」(ドイツ語の本)